

令和元年9月30日現在





ごあいさつ



理事長 阿部政廣

皆さまには、平素より「なんしん」をご愛顧いただきまして誠にありがとうござ います。

本年も当金庫についてのご理解を一層深めていただくため、半期ディスクロー ジャー誌を作成しましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

当金庫は平成31年1月、より一層地域の皆様に信頼され、真に地域に必要とさ れる金融機関となるために、同じ経営理念、目的を持つ隣接する宮崎都城信用金庫 と対等の立場において合併の合意を致しました。

令和2年1月誕生予定である「宮崎第一信用金庫」においても地域や地域の皆様 のお役に立てるよう役職員が一丸となって邁進してまいりますので、変わらぬご支 援を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年11月

○経営力·内部態勢の深化×進化 ② 支援力·営業力の深化×進化

3 人材力・組織力の深化×進化



経営理念

- 2 明るい豊かな社会・経済・文化の発展に貢献する
- ③健全経営に徹し、地域に欠かせない金庫となる

当金庫の持つ「思いやり」と「信頼」をさらに強化し、会員をはじめ地域の方々と連携して 「豊かな未来」を目指します。

当金庫のプロフィール(令和元年9月30日現在)



- ・会員数 15,102人
- ・出資金 4億65百万円
- 813億33百万円 預金
- 融資 377億9百万円

• 役職員数

104人

経営方針

信用金庫の事業年度は、信用金庫法に基づき4月1日から翌年3月31日と定められており、正式な決算につきましては毎年3月31日に行っております。 「なんしん ミニディスクロージャー2019」(令和元年9月30日現在)は、平成31年3月末の実績を基準にして9月末までに、それぞれの項目毎に おいて増加・減少した数値を取りまとめたものであり、正式な決算によるものではございません。

1.預金・貸出金の状況

■業績等の推移 (単位:百万円) 平成31年3月末 令和元年9月末 平成31年3月末比增減 81,504 預 残 81.333 $\triangle 171$ 流動性残高 28.252 29.033 781 定期性残高 53,251 52,299 △952 貸出 金 残 高 37,342 37,709 367 預 貸 淧 45.8% 46.4% 0.6%

〔解説〕

預金については、平成31年3月末比で171百万円減少し、対 前年同月比では316百万円増加しました。

貸出金については、地域経済の停滞により、資金需要の減退傾 向が続く中、事業性融資の推進並びに個人向けローンの推進に努 めた結果、平成31年3月末比で367百万円増加しました。

(単位:百万円)



■業種別の貸出金残高と構成比

(単位:百万円、%)

	-	平成31年3月末			令和元年9月末	
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製 造 業	51	1,272	3.4	51	1,254	3.3
農業、林業	83	851	2.3	87	603	1.6
漁業	23	207	0.6	24	167	0.4
鉱業、採石業、砂利採取業	_	_	_	_	_	_
建 設 業	134	1,490	4.0	139	1,569	4.2
電気・ガス・熱供給・水道業	13	969	2.6	14	1,370	3.6
情 報 通 信 業	_	_	_	_	_	_
運輸業、郵便業	5	85	0.2	5	111	0.3
卸 売 業 ・ 小 売 業	99	1,463	3.9	103	1,479	3.9
金融業、保険業	5	931	2.5	6	937	2.5
不 動 産 業	88	6,180	16.5	88	6,503	17.2
物 品 賃 貸 業	2	106	0.3	2	88	0.2
学術研究、専門・技術サービス業	6	93	0.2	4	21	0.1
宿泊業	10	256	0.7	11	260	0.7
飲食業	57	414	1.1	56	410	1.1
生活関連サービス業、娯楽業	27	653	1.7	25	615	1.6
教育、学習支援業	4	70	0.2	4	65	0.2
医療 · 福 祉	22	836	2.2	24	830	2.2
その他のサービス	66	1,090	2.9	68	1,087	2.9
小 計	695	16,975	45.5	711	17,378	46.1
地 方 公 共 団 体	4	4,924	13.2	4	4,743	12.6
個人(住宅・消費・納税資金等)	7,612	15,443	41.4	7,611	15,587	41.3
合 計	8,311	37,342	100.0	8,326	37,709	100.0

(注)金額については、百万円未満を切り捨てて表示していますので、それぞれの合計金額は各項目の額と必ずしも一致しない場合があります。

2.損益の状況

(単位:百万円)

	項	目		令和元年9月末
経	常	収	益	721
業	務	務 純 益 44		44
	ア業	務 純	益	44
経	常	利	益	104
当	期	吨 利	益	80

〔解説〕

取引先の経営改善支援の強化及び不良債権の新規発生防止に努めた結果、経常利益を104百万円計上しました。

また、当期純利益を80百万円計上し、健全な経営を維持できる 収益を確保することができました。

*コア業務純益とは業務純益から一時的な変動要因(国債等債券関係 損益等)を除いた金額に一般貸倒引当金を加算した金庫の本来業務で の収益力を表す指標です。

*上記計数につきましては、監査法人による監査を受けておりません。

THE ZEOUSIE

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性をはかる重要な経営指標のひとつです。 信用金庫など国内で業務を行う金融機関は、4%以上の自己資本比率が求められています。 当金庫の自己資本比率は15.00%となっており、国内基準を大きく上回る堅実な水準となっております。

■自己資本比率 (国内基準)

(単位:百万円)

項目	平成31年3月末	令和元年9月末	平成31年度増減
自己資本の総額	5,440	5,516	76
リスク・アセット等の合計額	35,936	36,766	830
自 己 資 本 比 率	15.13%	15.00%	△0.13%

■自己資本比率



〔解説〕

- 1. 自己資本の総額は平成 31 年 3 月末に比べ、76 百万円増加し、 対前年同月比では 133 百万円増加しています。
- 2. 自己資本比率は、平成31年3月末に比べ、0.13%減少し、 対前年同月比では0.41%増加しています。
- 3. 自己資本の総額は、5,516 百万円となっており、総所要自己資本額 1,470 百万円を大幅に上回っております。 (総所要自己資本額 = リスク・アセット等の合計額×4%)

自己資本比率= 自己資本の総額

<u>ロし貝かの酸銀</u> = **15.00%** 信用リスク・アセット+オペレーショナル・リスク・アセット

(注)①自己資本比率算出法は「出資金」、「諸積立金」などの自己資本の総額を分子として、「資産のリスクに応じて算出(資産 × リスク・ウエイト)したリスク・アセット合計額」及び事務事故、システム障害等で損失が生じるオペレーショナル・リスクを分母として算出されます。②金額については、百万円未満を切り捨てて表示しています。

バーゼルⅢに係る定量情報

■1. 自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

	(#)				
16 日	平成31	年3月末	令和元:	年9月末	
項目		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額	
コア資本に係る基礎項目(1)		1 777 (84		1 777 (100	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	5,420		5,500		
うち、出資金及び資本剰余金の額	466		465		
うち、利益剰余金の額	4,963		5,034		
うち、外部流出予定額(△)	9		- 0,004		
うち、上記以外に該当するものの額			_		
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	19		15		
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	19		15		
うち、適格引当金コア資本算入額	_				
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基本項目の額に含まれる額	_		_		
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、 コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	_		_		
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45%に相当する額のうち、 コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	5		5		
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	5,444		5,520		
コア資本に係る調整項目 (2)					
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4	_	3	_	
うち、のれんに係るものの額	_	_	_	_	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4	_	3	_	
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額		_		_	
適格引当金不足額		_		_	
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		_		_	
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額 前払年金費用の額		_			
前34年並員用の領 自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額					
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		_	_	_	
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	_	_	_	_	
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	_	_	_	_	
特定項目に係る10%基準超過額	_	_	_	_	
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	_	_	_	_	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		_		_	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額		_	_	_	
特定項目に係る15%基準超過額		_	_	_	
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額		_	_	_	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		_		_	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	_	_		_	
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	4		3		
自己資本					
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	5,440		5,516		
リスク・アセット等 (3)					
信用リスク・アセットの額の合計額	33,595		34,426		
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△888		△ 886		
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)					
うち、繰延税金資産					
うち、前払年金費用					
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△910		△909		
うち、上記以外に該当するものの額	22		22		
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	2,340		2,340		
信用リスク・アセット調整額	_		_		
オペレーショナル・リスク相当額調整額			- 20.700		
リスク・アセット等の額の合計額(二)	35,936		36,766		
自己資本比率					
自己資本比率((ハ)/(二))	15.13%		15.00%		

⁽注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会が その保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出して おります。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

2.有価証券の時価情報

(1)売買目的有価証券 売買目的の有価証券は保有しておりません。

(2)満期保有目的の有価証券

(単位:百万円)

	種 類		平成31年3月	末	=	令和元年9月末	₹
	作里 天具	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
	国 債	_	_	_	_	_	_
時価が貸借対照表	地 方 債	_	_	_	_	_	_
計上額を超えるもの	短期社債	_	_	_	_	_	_
	社 債	_	_	_	_	_	_
	そ の 他	297	303	6	297	301	4
	小 計	297	303	6	297	301	4
	国 債	_	_	_	_	_	
時価が貸借対照表	地 方 債	_	_	_	_	_	
計上額を	短期社債	_	_	_	_	_	
	社債	_	_	_	_	_	
超えないもの	そ の 他	200	196	△3	200	197	△2
	小 計	200	196	△3	200	197	△2
合	計	497	500	2	497	499	1

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

(3) その他保有目的有価証券

(単位:百万円)

	W		平成31年3月	末	4	令和元年9月末	₹
	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
	株式	_	_	_	_	_	_
	債券	16,943	16,546	397	17,594	17,201	392
貸借対照表計上額	国債	2,897	2,799	97	2,898	2,799	99
質値対照表訂工報が取得原価を 超えるもの	地方債	4,512	4,395	116	4,485	4,381	103
	短期社債	_	_	_	_	_	
	社債	9,534	9,351	183	10,209	10,020	189
	その他	3,247	3,015	231	4,178	3,940	237
	小 計	20,191	19,561	629	21,772	21,142	630
	株式	_	_	_	_	_	
	債券	399	400	△0	100	100	△0
貸借対照表計上額	国債	_	_	_	_	_	1
が取得原価を	地方債	_	_	_	_	_	
超えないもの	短期社債	_	_	_	_	_	_
ME / L/G V · C O J	社債	399	400	△0	100	100	△0
	その他	1,155	1,180	△25	299	300	△0
	小 計	1,555	1,581	△26	399	400	△0
合	計	21,746	21,143	603	22,172	21,542	629

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 - 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。
- (4)子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの 該当する株式はありません。
- (5) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位:百万円)

	平成31年3月末	令和元年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非 上 場 株 式	6 1	6 1

〔解説〕

国内債券におきましては、市場金利が低位にて推移していることから392百万円の評価益、外国証券や投資信託におきましては、株価の上昇や円安の影響により、評価益は236百万円、合計では629百万円の評価益となりました。

[債券の利回りと時価の関係]

債券市場において、利回りが上昇すると債券の 時価は下がり、含み益が減少(含み損は増加)し ます。

ます。 また、逆に利回りが低下すると債券の時価は上がり、含み益は増加(含み損は減少)します。

■ 金融再生法によるリスク債権

金融再生法に基づき開示された債権であり、当金庫の場合、貸出金のほか債務保証見返、未収利息、仮払金を含んだ債権です。

■金融再生法開示債権及び保全状況

(単位:百万円)

												(+14.17717)	
	平成31年3月末								令	和元年9月	末		
				総与信額		保全状況		保全率	総与信額		保全状況		
				心プ后領	担保·保証	貸倒引当金	計	木土平	心プ信報	担保·保証	貸倒引当金	計	保全率
破綻更	生債権及7	びこれに準す	る債権	605	511	94	605	100.0%	583	495	88	583	100.0%
危	険	債	権	650	430	120	551	84.8%	385	254	71	326	84.8%
要	管 :	理債	権	407	232	1	234	57.5%	121	48	0	49	40.5%
金融	再生法」	の不良債	権計	1,663	1,174	217	1,391	83.7%	1,090	798	161	959	88.0%
正	常	債	権	36,093	-	不中傳播比索 4.410/			37,003		不良債権比率 2.86%		
	合	計		37,757	不良債権比率 4.41%			£.00/0					

※単位未満切り捨てのため合計が一致しない場合があります。

【解説】 当金庫では、経営の健全性を堅持するため、自己査定基準に則った自己査定を実施し、厳正な債務者区分の見直しを行っております。また、不良債権につきましては、充分な引当金を計上しており、安全性を確保できている内容と考えております。

地域密着型金融の取組み

当金庫は、地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して、中期経営計画『なんしん「共創力」発揮3か年計画』を策定し、以下を主要な柱として各種施策に取り組んでおります。

≪中期経営計画『なんしん「共創力」発揮3か年計画』(平成30年4月~令和3年3月)≫

- 1. 経営力・内部態勢の深化 × 進化
- 2. 支援力・営業力の深化 × 進化
- 3. 人材力・組織力の深化 × 進化

○経営改善支援の取組み

平成31年度は、18先に対して昨年に引続き経営改善支援や条件変更支援等を行いました。更に、他金融機関と連携し経営改善支援センター等の外部専門機関を活用した経営改善支援に取組んでいます。また、事業性評価による融資支援や事業承継支援等にも取組みました。

■経営改善支援等の取組実績一覧表

【平成31年4月~令和元年9月】

(単位:先数)

(単位:%)

			期初 債務者数	うち経営改善支援 取組み先数	αのうち期末に債務者区分 がランクアップした先数	αのうち期末に債務者区分 が変化しなかった先数	αのうち再生計画を 策定した先数	経営改善支 援取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
			Α	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正	常先	1	563	0		0	0	0.0		_
要注意先	うちその他要注意先	2	109	12	0	12	1	11.0	0.0	8.3
意先	うち要管理先	3	25	2	0	2	0	8.0	0.0	0.0
破網	綻懸念先	4	5	4	2	2	0	80.0	50.0	0.0
実生	質破綻先	(5)	26	0	0	0	0	0.0	_	_
破	綻先	0	1	0	0	0	0	0.0	_	_
	小計(②~⑥の計)		166	18	2	16	1	10.8	11.1	5.5
	合 計		729	18	2	16	1	2.4	11.1	5.5

[※]債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含まれておりません。

○金融円滑化への取組み

地域の中小企業及び個人のお客様に対して、必要な資金を迅速かつ安定的に資金供給することは地域 金融機関として最も重要な社会的使命であり、役割のひとつであると認識しています。今後もお客様から の資金需要や貸出条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様にお客様の問題点を十分 に把握したうえで、その解決に真摯に取組んでまいります。なお、金融円滑化に係る詳しい取組状況及び 実績等につきましては、金庫ホームページをご覧ください。

◇再生支援の取組み

平成31年度上期における再生支援については、自金庫及び他金融機関と連携し「中小企業再生支援協議会」「経営改善支援センター」等を活用しながら、5先に対して事業再生に取組み中です。

◇多重債務者問題への取組み

多重債務に悩むお客様からのご相談に対応するため、「おまとめローン」の取扱いを行っております。 また、電話(平日9:00~17:30)及び営業時間外(毎週火、木15:00~19:00油津支店、北郷支店)にローン 相談窓口を設置し、相談し易い態勢を整備しております。

◇お客様満足度向上への取組み

金庫内において研修会等を開催し、接遇マナーの向上や説明態勢の強化に努めるとともに、多様なローン相談窓口を開設し、利便性の向上に努めています。また、優遇金利定期預金や低金利ローンの取扱いなど、お客様のニーズに応えられる商品の提供を心がけております。

今後もアンケート調査等により、お客様満足度を把握するとともに、お客様に満足いただける商品開発やサービスの向上に努めてまいります。



第4回みやざきの宝 夢の物産市



時間外ローン相談窓口



悠々プラン

CSR(企業の社会的責任)への取組み

当金庫は、地域金融機関として経済的な貢献活動に止まらず、社会的・文化的な貢献活動にも積極的に取組む ことが重要と考えており、以下の取組みを行っております。



献血運動への参加



飫肥城下まつりへの参加



弁甲競漕大会への参加



交通安全指導



地域美化推進運動



グラウンドゴルフ大会の開催

題『ヘ』の『取』組

- 「エコみらい定期」 の発売 小中学校の環境問題への取組み支援
- ●「エコ・カーライフプラン」の発売
- ●「エコ住宅」の住宅ローン金利優遇
- ●「エコ・リフォームローン」の発売 クールビズ、ウォームビズの実施
- ●電力使用量削減への取組み

その他の主な取組み

- 視覚障がい者等に配慮した金融サービスの提供
- ◆AED(自動体外式徐細動器)の設置
- ●地域で開催されるイベントや祭りへの参加、 協替金の提供
- ●店舗周辺道路の清掃、公園・広場の美化活動
- 小中学校通学児童・生徒の交通安全指導など

※CSR(Corporate Social Responsibility)地域貢献や社会貢献等の社会的な行動を通じて、企業としての責任を果たし、社会から信頼を得ていくことです。

TOPICS

日本財団「わがまち基金」を活用した地域創生事業について

宮崎県内4信用金庫(南郷、宮崎都城、高鍋、 延岡)が連携し、日本財団「わがまち基金」の助 成金を活用した地域創生事業に取組むこと を令和元年7月に発表しました。

同事業は、3年間の事業で、各信用金庫の取 引先が持つ既存商品のブラッシュアップ(磨 き上げ)や新商品開発、販路開拓をサポート し、宮崎県全体の"稼ぐ力"を底上げすること を目的としています。

なお、同基金を活用した地域創生事業で、複 数の信用金庫が広域で連携して事業に取組む のは全国で初めてのことです。



「わがまち基金」記者発表



地域事業者向けセミナーの開催

献血運動推進県民大会において宮崎県知事から感謝状を頂きました

令和元年11月11日にニューウェルシティ 宮崎で「みやざき愛の献血運動推進県民大 会」が開催され、毎年1回実施する「南郷町総 ぐるみ献血参加運動」に、共催団体として参 加している献血運動を評価して頂き[宮崎県 知事感謝状しの表彰を受けました。

当金庫では、これからも献血活動に積極的 に参加していくのはもちろんですが、今回の 表彰を糧に益々社会貢献にも力を入れ、地域 社会の一員として地域貢献活動に積極的に 取組んでいきたいと考えております。





「みやざき愛の献血運動推進県民大会」表彰式





店舗のご案内

■営業店自動機コーナー

ᄴᅜ	庄 绿 夕	/ - ===	751	FAX	ATM			
地区	店舗名	住所	TEL	FAX	平 日	生・日・祝 9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~17:00	振込機能	
	本 店	日南市吾田東4-1-3	0987-23-1211	0987-23-1333	8:00~20:00	9:00~17:00	有	
	目井津支店	日南市南郷町中村乙2537-1	0987-64-1131	0987-64-1202	9:00~20:00	9:00~17:00	有	
	大堂津出張所 ※	日南市大堂津3-5-18	0987-27-0149	0987-27-1337	9:00~20:00	9:00~17:00	有	
ㅁᆂᄴᅜ	駅前支店	日南市南郷町東町18-5	0987-64-1133	0987-64-1654	8:00~20:00	9:00~17:00	有	
日南地区	油津支店	日南市園田2-1-25	0987-23-5315	0987-23-5316	8:00~20:00	9:00~17:00	有	
	飫肥支店	日南市飫肥2-12-1	0987-25-1101	0987-25-1102	8:00~20:00	9:00~17:00	有	
	北郷支店	日南市北郷町郷之原乙1429	0987-55-2222	0987-55-2223	8:00~20:00	9:00~17:00	有	
串間地区	串間支店	串間市大字西方6556	0987-72-0401	0987-72-1301	8:00~20:00	9:00~17:00	有	
宮崎地区	木花支店	宮崎市大字熊野10152-4	0985-58-1155	0985-58-1124	9:00~20:00	9:00~17:00	有	
古剛地區	田野支店	宮崎市田野町甲2877-14	0985-86-2333	0985-86-2334	9:00~20:00	9:00~17:00	有	

※大堂津出張所は、平成30年7月2日より、窓口営業を11:30~12:30まで時間休止(窓口閉鎖)としております。

■店舗外自動機コーナー

日南地区	日南ショッピングセンター	日南市材木町1番	無	無	9:30~20:00	9:30~19:00	無
串間地区	北方自動機コーナー	串間市大字串間1460-4	無	無	9:00~20:00	9:00~17:00	有

◆当金庫へのお問い合せについて

○ 当金庫に対するご意見・ご要望がございましたら、下記の相談窓口までお気軽にご連絡下さい。 南郷信用金庫「お客様相談室」 TEL0987-21-1115 FAX0987-21-1118

[URL] http://www.shinkin.co.jp/nanshin/ フリーダイヤル 0120-881-992



みんななかよし 親近 ハートフル なんしん

> 南郷信用金庫

〒887-0041 日南市吾田東4丁目1番1号 TEL.0987-21-1115 FAX.0987-21-1118 http://www.shinkin.co.jp/nanshin/